

地域ぶんか事業を語る会<会議めも>

着眼点 … 2000年から18年を振り返り、出来ていること、出来ていないこと、今後さらに重点指向していくと良い事業を模索する。

1. 市内文化施設の文化芸術的活用状況について（事業企画として主催利用）

[○印::主催事業を展開、☆委託連携事業的に実施]

	中央公民館	猿渡公民館	文化広場	文化会館	リリオ	歴史資料館	幼・保育園等	小学校	中学校	高等学校	介護施設	福祉施設	その他
生学ス課	○	○	○	○									
文化課						○							
一財ち芸創				○	○		○	○	○	○	☆	☆生演奏	
リリオ・コンサ					○								
文化協会	○	○	○	○	○	○		☆(各会)	☆(各会)	☆(各会)	☆(各会)	☆(各会)	

Q&A) 質問1.中央公民館は、当初、歌舞音曲に制限があり、活動の活性化のため規制を緩めた運用となったが最近また、制限が多くなってきている。

回答1.パティオ池鯉鮒という良い施設があるので、現在の運用となっており、見直しの予定はない。

質問2.以前から、アマチュアであっても、講堂での有料公演での利用は不可であったが、社会教育施設として不可の見直しはできないか？

回答2.有料(利益)の解釈が、施設を貸し出す側に関わるということであったので、昨今は、ケースバイケース(会場費の負担金相当等)で、対応している。

備考) 1. 公民館、文化広場は、各地域での利用が多い。(生涯学習)

※施設は老朽化してきていて、舞台、照明機材等に不具合があるが、予算もなく、パティオの存在もあり大規模改修の予定は現在ない。

- 歴史民俗資料館の展示室は、文化協会をはじめ多くの利用がある。(文化課)
- 福祉施設には、デリバリーコンサート(生演奏)を聞いてもらっている。(パティオ)
- 吹奏楽では、市外の利用もある。(リリオ)
- 市内公共施設をすみ分けも意識し、利用している、今後は場の拡大も工夫していく計画である。(文化協会)

<市内公共的茶室>

	中央公民館	文化広場 (八橋庵)	無量寿寺 (燕子庵)	文化会館 (知心庵)	リリオ	知立神社 (池鯉鮒庵)
生学ス課	講座実施					
文化課			(経済課)			
一財ち芸創				呈茶6回		
リリオ・コンサ					年1回利用	
文化協会		月釜	かきつばた祭	呈茶DEパティオ		花しょうぶ祭

備考) 1. 公民館は、講座を年8回実施、利用頻度はあまりない。(生涯学習)

- 燕子庵は経済課の管轄。(文化課)
 - 年6回呈茶でパティオを開催。夏休みの8月は、中高生が実施(150人程度の来場者)。(パティオ)
 - 和室であり茶室ではないが、茶道具はあるものの、年11回程度の利用。(リリオ)
 - 各茶室を四季折々利用している、文化広場では、40年以上年10回の月釜を開催。(文化協会)
- ※指導者の高齢化対応として、後継者の育成が必要だが、子供たちに「お茶」を飲む習慣がないので、まず、作法より「お茶を飲む機会」を設けていきたい。
月1回実施しているが、参加する子は、あいさつや気配りも出来るようになってきている。(茶道部::近藤美副会長)

2. 事業活動の記録(資料)について

[○印::実施している]

	市年度報告	年次企画書	年次報告書	周年報告書	その他
生学ス課	○	○	○		市の毎年の統計報告で実施。
文化課	○	○	○		資料館、図書館で。それぞれ年次報告実施。
一財ち芸創	○	○	○	作成検討	理事会報告、年度自主事業報告書を作成。
リリオ・コンサ	○	○	○	検討中	取締役会、株主総会、市への報告等で作成。
文化協会	○	○	○	作成予定	総会資料を作成、一部「会報(ちりふ文化)」でも報告。

備考) 1. 毎年、各機関の総合的なガイドブック(年間事業計画)を編集し作成。(生涯学習)

- 毎年、資料館、図書館でそれぞれ作成。(文化課)
 - 理事会資料、事業報告書として作成。(パティオ)
 - 取締役会、株主総会、市への報告等で作成、20周年記念誌は、予算的に厳しいので検討中。(リリオ)
 - 総会資料、一部、会報(ちりふ文化)で報告、50周年記念誌(会員は自己負担で購入)を発刊予定。(文化協会)
- ※こういった活動記録は、後世においても何らかの調査をするときに不可欠なので、残しておくことが大切である。

3. 事業内容について（練習から発表・鑑賞の機会提供による人づくり、地域のコミュニケーションづくり）

[○印::主催事業を展開、☆委託連携事業的に実施]

	普及・育成事業(生涯学習事業)				鑑賞事業(新規創造、市民参加型公演、著名人公演)						連携事業			
	講座・WS	発表会	講演会	その他	伝統芸能	音楽	演劇	舞踊	パフォーマンス	その他	市内施設間	学校関係	福祉施設	その他
生学ス課	○	○	○											
文化課	○土器づくり					○				○企画展				
一財ち芸創	○	○			○	○	○	○	○	○展示	○リリオ	○	☆	少数者
リリオ・コンサ											○パティオ			
文化協会	○	○	○	○美術展	○	○	○	○	○	○展示	☆公民館祭	美術展&WS	○訪問	

備考) 1. 講座内容、工夫して企画開催している。参加人数の読みが難しく、開講できない場合もある。また、受付は先着順ではなく、公平な抽選方式も採用。(生涯学習)

※団塊世代の男性の取り込み(囲碁、麻雀では、女性の方が多かった)や、長期ではなく、1day、2dayの単発講座、うどん打ち、子育て世代向けを鋭意工夫中。
 オランダンスフォーアート絵画は、タイトル名の知名度や材料代も高くなり宣伝の仕方もあり不人気。
 囲碁は講師にプロを呼んだこともありません。集客、子ども将棋は、従来程度で、将棋人気の影響はあまりなかったが、今後、プロ棋士を講師で呼びたいが予算問題有。
 ※町内会で開催する講座もあり、その場合、講師料の一部に補助金を出している。

- 図書館で、ライブラリーコンサート・読み聞かせも実施し、スタンブラリー実施も工夫している。(文化課)
 ※「土器づくり講座」(文化協会:武藤氏)を実施、西中文化祭で人気あり。人集めにさらに工夫が必要。
- 全体のバランスを意識して事業を展開している。障害者組織主催のコンサートは、提案のみで自主的に運営してもらった。その方が長続きする。(パティオ)
 ※保存会事務局をしているが、平成30年から、中学生を対象に、文案の4町が、人形遣い、義太夫語りを指導する予定。
- 予算的に厳しいので、なかなか持ち出しの多い事業はできない、また、採算が取れるアーティストの企画、宣伝に苦慮している。(リリオ)
 ※他の機関、団体と連携して(この指とまれの)実施する企画が提案できると予算的にも内容的にも充実できるのでは…。(石川部長)
 ※リリオの保有設備(マリンバ)の特長を活かし、関連大学との連携で打楽器関連の事業展開も一方案では…。(文化協会)
- 多岐にわたる芸術分野の集まりなので、幅広く事業展開が出来ている、最近では子どもを対象とした事業も学校とも連携実施している。(文化協会)
 ※学校の指導要領の一環並びに、各学校に特定の事業に関する補助金(50万円)を学校の事業企画の裁量により「地域の技の伝承」として、竜北中において邦楽、手芸、染色等の講座(竜北中)に関わっている。
 ※文化事業は、前向きに展開していかないと負の連鎖(活発でないから、施設も人も必要ない等:高浜市の例)となるので、要注意、関係者の意識が大切である。
 県文連芸能大会(今年は西尾市で開催)の舞台からも、間接的にはあるが、市町村の文化活動の活性化度合いが伝わってくる。

4. 事業対象者について (主催の自主事業を対象)

[○印:実施している] <少数者:多文化、障がい者、社会的弱者等>

	幼児	児童	生徒	青年	壮年	高年	少数者	その他
生学ス課		○	○	○	○	○		
文化課	○	○	○	○	○	○		
一財ち芸創	○	○	○	○	○	○	○	○大学
リリオ・コンサ				○	○	○		○大学
文化協会		○	○	○	○	○		

備考) 1. 子ども将棋等開催。(生涯学習)

- 幼児子ども対象の読み聞かせ等実施。(文化課)
- 年齢層のバランスを意識した事業を展開している。(パティオ)
- 予算が厳しいので、自主事業としては実施していない。ただし、貸館では子どもの集客も多い。(リリオ)
- 会員は高齢化しているので、将来の後継者を意識し、更に、学校とも協議し、子ども向けを重点指向して展開することを検討中。(文化協会)
 ※特定の施設に来てもらうことも大切だが、こちらから出向いていく事業の工夫も、更に必要である。

5. 各部署・機関との連携事業状況について

[○印:主催事業を展開、☆委託連携事業的に実施]

	生学ス課	文化課	一財ち芸創	リリオ・コンサ	文化協会	学校教育課	こども課	経済課	都市計画課	福祉課	その他
生学ス課	-										○行政間
文化課		-	☆		☆						○行政間
一財ち芸創		☆	-	☆		○	○	☆	☆	☆	○公文協
リリオ・コンサ			☆	-							
文化協会	☆	☆	☆		部門間実施	☆		☆	☆	☆	○県文連

備考) 1. 各地区(区長会)との連携が多い。講師の一覧表も提示している。(生涯学習課)

- 土器づくり等特定の地区との連携を実施している。(文化課)
- 多くのアーティスト、団体等々、幅広い連携事業を展開している。(パティオ)
- 予算が厳しいので、幅広い展開は見合わせている。(リリオ)
- 多岐にわたり、連携して事業を展開している。(文化協会)
 ※会員の増加もねらい、しみん文化のつどい、しみん芸術祭、バンドフェスティバル、演劇フェスティバル等で、一般公募も実施。
 ※更に、幅広い事業展開として「松並木茶会」を一般参加者も含めた実行委員会を開催して企画推進中。(本年は、11月3日金・祝に予定)
 今後は、文化事業機関・団体にも参画を要請していきたい。

6. 共有(連携)の情報発信について

<ディスプレイ> [○印:実施している]

	ハンドブック	ちらし積置き	ポスター	庁舎内テ	駅前ディスプレイ	新聞報道	らしのニュース	キャッチ	広報ちりゅう	その他
生学ス課	○						○	○	○	
文化課	○	○	○				○	○	○	
一財ち芸創	○	○	○	申請中	○試行中	○	○	○	○	
リリオ・コンサ	○						○	○	○	
文化協会	○	○	○	検討中	検討中	○美術展	○	○	○	(会報)

備考) 1. 本日の5部署間の事業情報が、意外とそれぞれが認識できていないので、相互PR活動も必要である。(共通)

- らしのニュース(新聞を取る人が減少気味ではあるが)での情報ソースが有効のようなので活用している。(
- 情報誌、フリーペーパーへの掲載も進めている。(共通)
- いろいろ宣伝活動は実施しているものの、集客に苦慮しているので、パティオの方策も参考にしたい。(リリオ)
- 駅前の商工会管理のディスプレイ掲載は、有料であるが、経済課が保有する4ワク分は公共の団体は無料。現在投稿選定基準を経済課で検討中。
- 「ちりゅうっぴ」が現在一位なのは、市民(支援団体)の力が大きいので、PR団体の工夫も必要である。

7. 検討課題と重点施策について

	検討課題	重点施策(課題対応含む)
生学ス課	講座参加者募集等の情報発信の仕方。	親子づれとその知人とそのまた知人を取り込む等、横の繋がりを工夫。
文化課	民俗資料館30周年記念を検討。年3回の企画展開催しているが、常設展示が変わっていないので検討要。	古いものから新しいものを作り展示するという発想の講座を工夫。 知立市歴史文化基本構想計画の観点からも、文化遺産の活用が増えるようにしていきたい(古い町並み、喫茶店、松並木等)。 松並木は、枯れ葉処理への苦情もあるが、松並木を大切にす風土づくりも進めていく。・・・文化協会の松並木茶会は、その一端として期待できる催事である。
一財)ち芸創	舞台、音響、照明、中央監視装置等の交換部品がなくなりつつあるので心配。	長久手、岡崎は、リニューアルして、使い勝手が良くなっているの、単純な悪いところのみの改修ではなく、全体的なリニューアル計画を進めていく。
リリオ・コンサ	・イベント開催時のチケット販売に課題。やればやるほど赤字で、匙加減が難しい。284席で黒字になるために、誰を呼ぶか難題である。昨今は、ホールに来なくても、ネット動画等で見ることも影響している。 ・開館して20年となり、設備関係の修繕が必要である。	⇒知名度のある人を呼ぶしかない。大歌舞伎でも人気のある人だと入る。また、出演料の見積もりの適正価格が分からない、値引き交渉も必要。また、クラシックは、なかなか売れない。(パティオ談) ⇒リリオ保有のマリンバを売りとした大学との連携事業(打楽器関連コンサート)もひとつの方策かも。(文化協会段)
文化協会	・高齢化にともなう後継者育成(文化協会の組織ならびに各部会)。 ・会員の増強(加盟団体、参加者の増加)。 ・既存団体への加入離れ。 ・地域の文化芸術活動の活性化・・・更なる発信場所の工夫。	・小中学校へのWS事業(会員の保有技の伝承)。 ・パティオ・公民館講座の受講生による組織化とその団体の協会加盟の促進。 ※事例:ジャズダンス、オカリナ、ヴィオリン、合唱のグループが加入 ・賛助会員、個人参加の呼びかけ。 ※文化のつどい、しみん芸術祭、個別委託事業への一般公募実施 ・一般参加団体も参加した実行委員会による「松並木茶会」の開催。

8. その他

- ・平成29年度に、知立市文化芸術基本条例が、施行されることになるが、今回のような情報の共有化の会議が、次年度の事業計画前に開催されることが望ましい。